

令和5年度第1回 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議

日時 令和5年10月30日（月）
14：00～15：30
場所 盛岡市保健所7階大ホール
及びオンライン

- 1 開 会
- 2 委員紹介
- 3 座長・副座長の選出
- 4 議 事
 - (1) 第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組状況（令和4年度）について（報告）
 - (2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実績及び効果について（報告）
 - (3) その他
- 5 閉 会

- 資料
- 1 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組状況（令和4年度）について
 - 2 盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略数値目標及びKPI一覧
 - 3 地方創生推進交付金等を活用した事業実績について
 - 4 令和4年度新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金活用事業

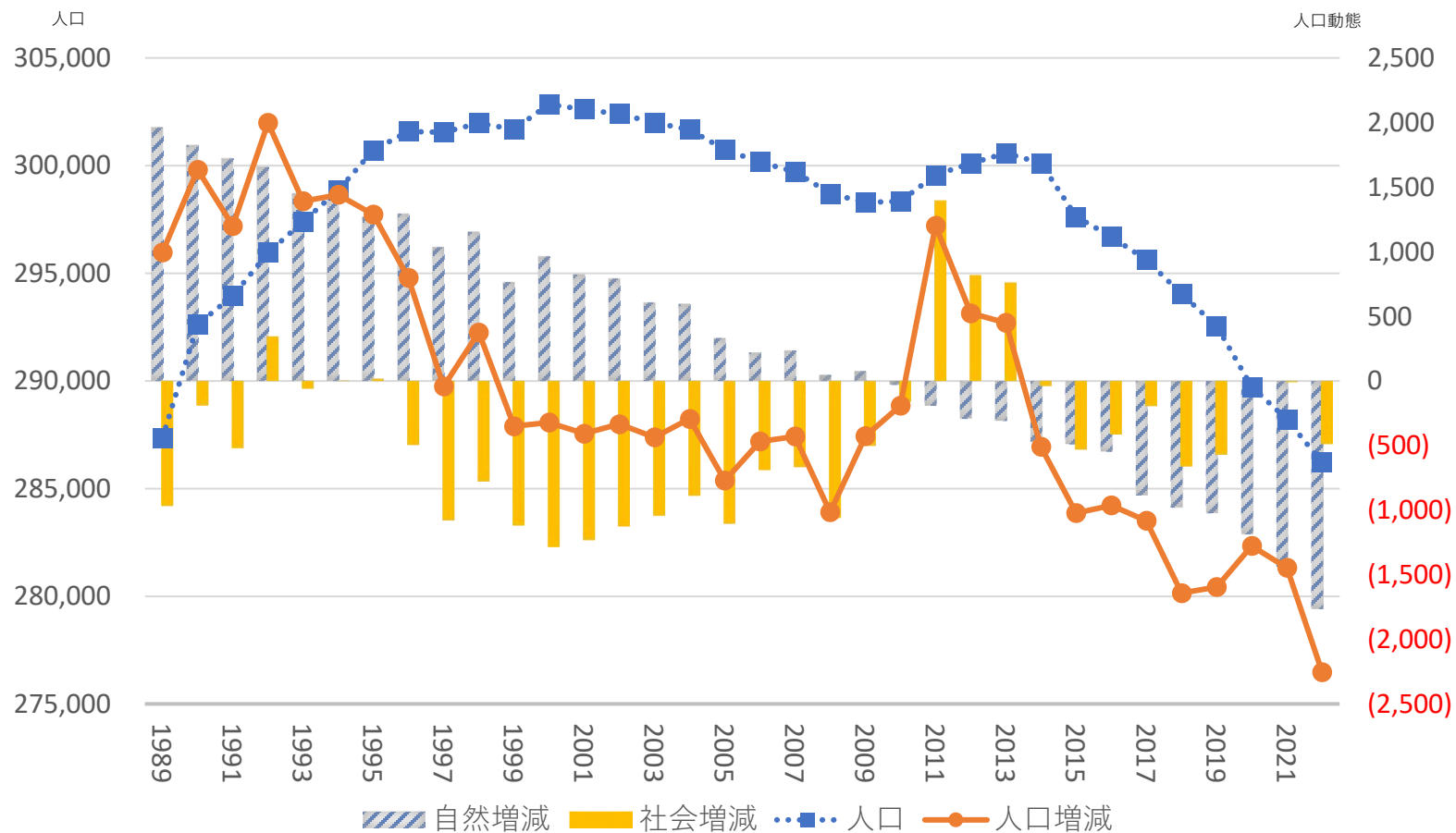
○委員名簿（五十音順，敬称略）

	氏 名	所属・役職等	備考
1	太田代 剛	株式会社岩手日報社 編集局次長兼論説委員	会場
2	川 上 冴 華	川上塗装工業株式会社 専務取締役	会場
3	菊 地 類	株式会社ブイキューブ VCP事業推進室室長	会場
4	小苺米 希 実	農事組合法人となん	会場
5	佐々木 健 二	盛岡市肴町商店街振興組合 理事長	会場
6	佐々木 祐 子	盛岡商工会議所 女性会会長	会場
7	柴 田 義 孝	岩手県立大学名誉教授 研究・地域連携本部特命教授	会場
8	鈴 木 崇 之	イグニション・ポイント株式会社 マネージャー	会場
9	鈴 木 拓	岩手県北自動車(株) 副社長	会場
10	田 村 優 子	公益財団法人さんりく基金	会場
11	藤 原 学	(株)岩手銀行 執行役員 本店営業部長	会場
12	水 野 節 郎	株式会社イーアールアイ 代表取締役	会場
13	谷 中 充	岩手労働局 雇用環境・均等室長	会場
14	渡 部 あさみ	岩手大学人文社会学部 准教授	会場

1 盛岡市の人口の推移

■ 総人口は、平成12（2000）年をピークに減少

■ 社会動態は、平成23（2011）年から平成25（2013）年で転入超過、それ以降は転出超過



資料：盛岡市人口ビジョン（令和5年3月更新） <https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/keikaku/sogotekiplan/1030909/1030790.html>

2 総務省 人口動態調査 (R5.7.26公表値)

- 統計調査以来初めて、全ての都道府県で日本人が減少（人口減少が全国的に進行）。
- 岩手県の減少率は、秋田県に次ぎ、青森と並んで全国で2番目に大きい。

令和5年1月1日住民基本台帳人口・世帯数、令和4年（1月1日から同年12月31日まで）人口動態（市区町村別）（日本人住民）

都道府県名	市区町村名	令和5年	令和5年	令和5年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年
		2023年	2023年	2023年	2022年	2022年	2022年	2022年	2022年	2022年	2022年	2022年
		人口	人口	人口	住民票記載数	住民票消除数	増減数(A)-(B)	増減率	自然増減数	自然増減率	社会増減数	社会増減率
		男	女	計	計(A)	計(B)	増減数(A)-(B)	増減率	自然増減数	自然増減率	社会増減数	社会増減率
都道府県名	市区町村名	人	人	人	人	人	人	%	人	%	人	%
岩手県	-	570,891	610,548	1,181,439	38,278	56,240	-17,962	-1.50	-13,540	-1.13	-4,422	-0.37
岩手県	盛岡市	132,681	148,532	281,213	11,883	14,436	-2,553	-0.90	-1,977	-0.70	-576	-0.20

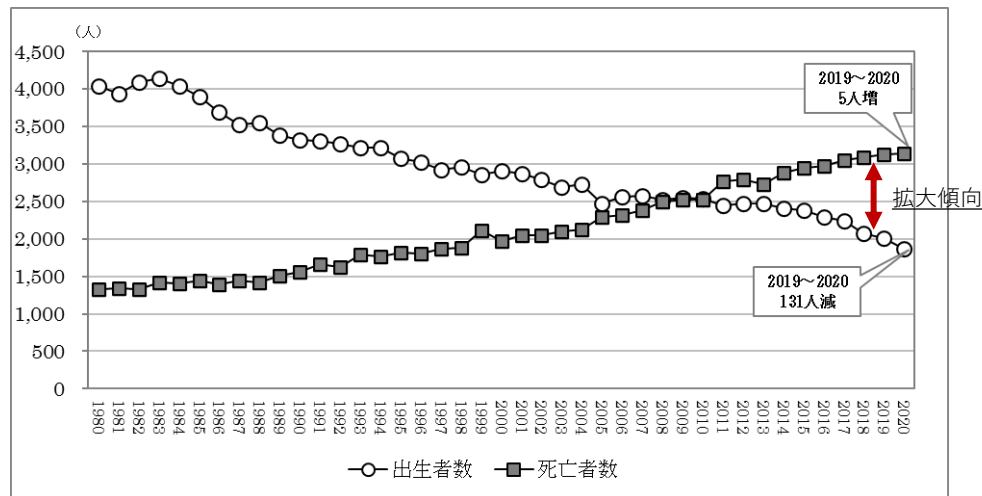
都道府県名	令和4年	令和4年	令和4年
	2022年	2022年	2022年
	増減率	自然増減率	社会増減率
都道府県名	%	%	%
合計	-0.65	-0.64	-0.01
北海道	-1.02	-0.93	-0.09
青森県	-1.50	-1.14	-0.36
岩手県	-1.50	-1.13	-0.37
宮城県	-0.63	-0.67	0.04
秋田県	-1.71	-1.39	-0.32
山形県	-1.42	-1.07	-0.35
福島県	-1.33	-0.97	-0.36
茨城県	-0.72	-0.75	0.04
栃木県	-0.85	-0.76	-0.09
群馬県	-0.92	-0.84	-0.08
埼玉県	-0.27	-0.54	0.27
千葉県	-0.27	-0.57	0.30
東京都	-0.12	-0.36	0.23
神奈川県	-0.23	-0.47	0.24
新潟県	-1.23	-0.94	-0.28

都道府県名	令和4年	令和4年	令和4年
	2022年	2022年	2022年
	増減率	自然増減率	社会増減率
都道府県名	%	%	%
富山県	-1.04	-0.88	-0.16
石川県	-0.85	-0.65	-0.20
福井県	-1.09	-0.75	-0.34
山梨県	-0.80	-0.79	-0.01
長野県	-0.81	-0.80	-0.01
岐阜県	-1.02	-0.77	-0.24
静岡県	-0.92	-0.75	-0.18
愛知県	-0.48	-0.41	-0.07
三重県	-0.97	-0.74	-0.23
滋賀県	-0.34	-0.38	0.04
京都府	-0.81	-0.67	-0.14
大阪府	-0.48	-0.57	0.09
兵庫県	-0.73	-0.61	-0.12
奈良県	-0.88	-0.75	-0.13
和歌山県	-1.23	-0.98	-0.25
鳥取県	-1.05	-0.79	-0.26

都道府県名	令和4年	令和4年	令和4年
	2022年	2022年	2022年
	増減率	自然増減率	社会増減率
都道府県名	%	%	%
島根県	-1.17	-0.95	-0.22
岡山県	-0.87	-0.67	-0.20
広島県	-0.84	-0.62	-0.21
山口県	-1.18	-0.97	-0.21
徳島県	-1.21	-0.95	-0.26
香川県	-1.04	-0.81	-0.23
愛媛県	-1.20	-0.93	-0.27
高知県	-1.34	-1.12	-0.22
福岡県	-0.32	-0.50	0.18
佐賀県	-0.83	-0.70	-0.14
長崎県	-1.23	-0.84	-0.39
熊本県	-0.77	-0.72	-0.05
大分県	-1.00	-0.84	-0.16
宮崎県	-1.00	-0.83	-0.16
鹿児島県	-0.99	-0.83	-0.16
沖縄県	-0.23	-0.10	-0.13

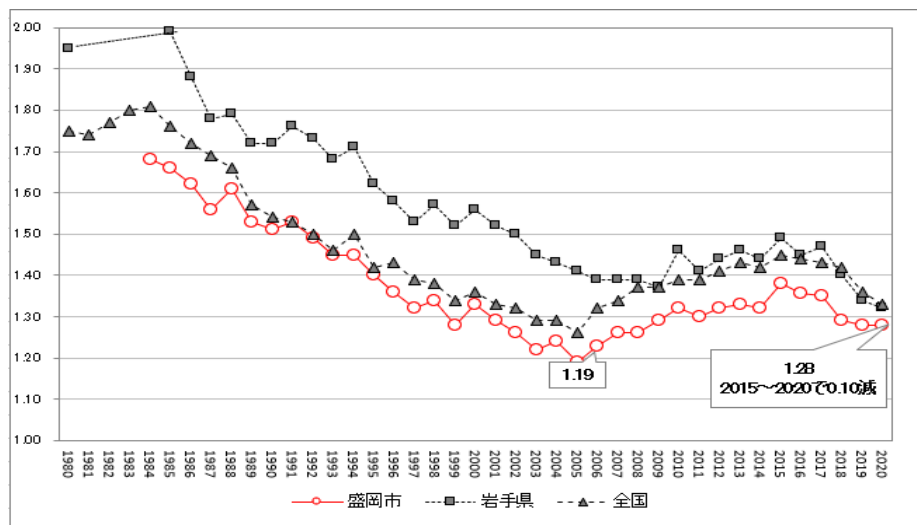
3 自然動態の特徴

死亡数の増加と出生数の減少傾向はより強まっている。



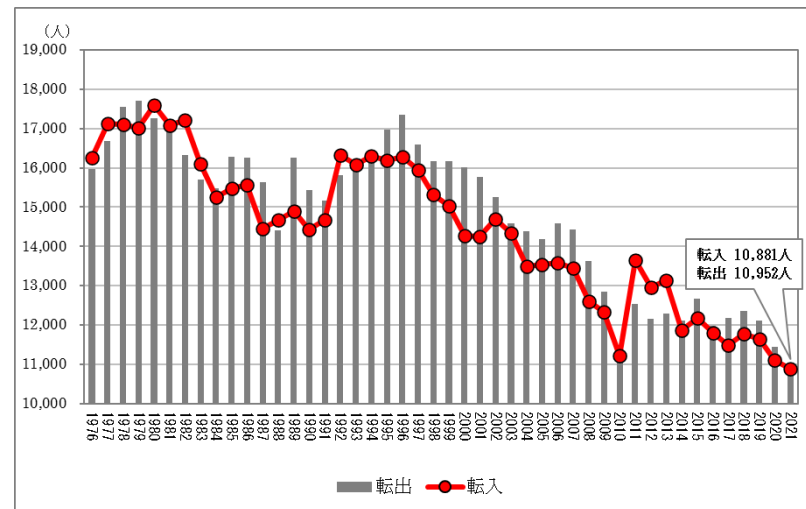
4 合計特殊出生率の推移

長期減少傾向にある中、2006年より上昇したが2015年を境に下降。
全国・岩手県の値を下回っている。



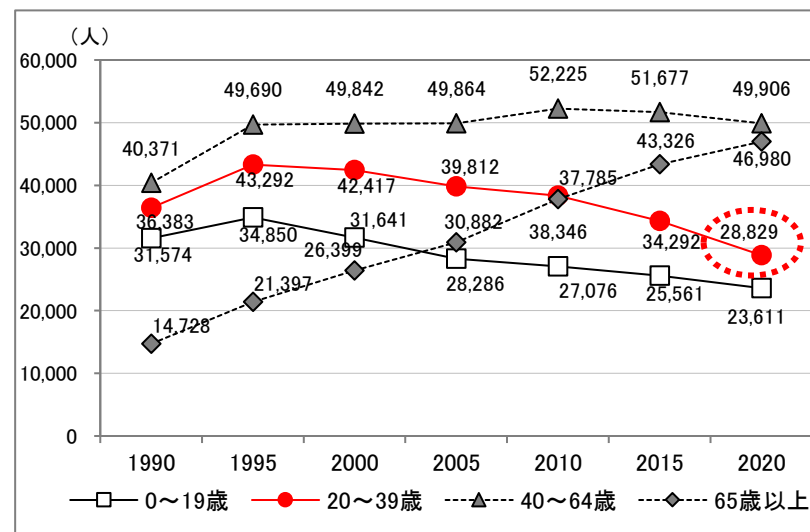
5 社会動態の特徴

依然として転出超過の社会動態である。



6 女性の人口動態について

結婚・妊娠・出産の中心となる20歳から39歳の人口減少が顕著である。



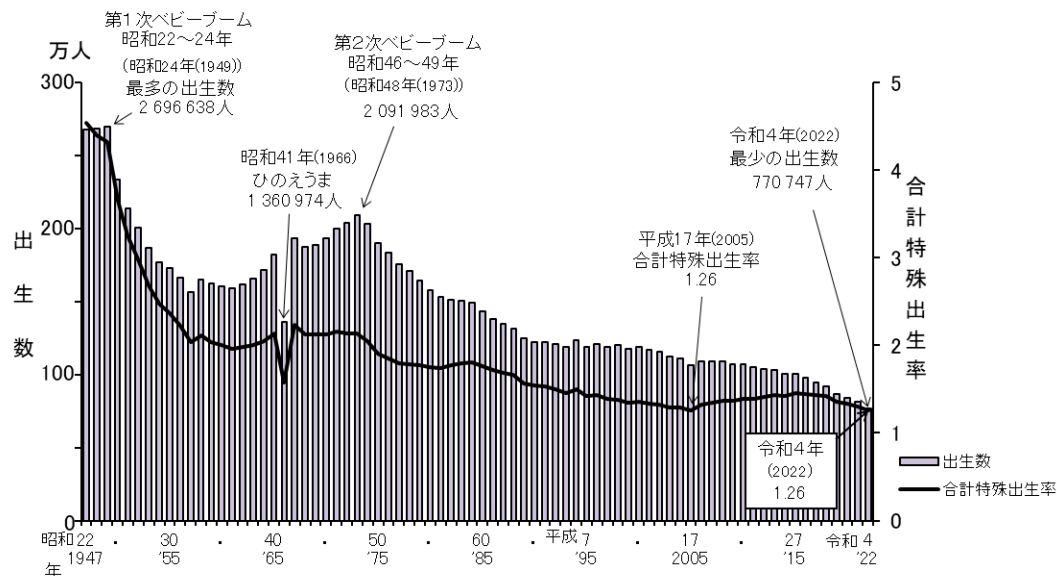
7 合計特殊出生率（2022人口動態統計（概数） 厚生労働省 R5.6.2公表 ）

1899年の統計開始以来、2005年に並び過去最低（1.26）となった（全国）。

■ 合計特殊出生率（全国）

都道府県	令和4年 (2022)	令和3年 (2021)
全 国	1.26	1.30
北 海 道	1.12	1.20
青 森	1.24	1.31
岩 手	1.21	1.30
宮 城	1.09	1.15
秋 田	1.18	1.22
山 形	1.32	1.32
福 島	1.27	1.36
茨 城	1.27	1.30
栃 木	1.24	1.31
群 馬	1.32	1.35
埼 玉	1.17	1.22
千 葉	1.18	1.21
東 京	1.04	1.08
神 奈 川	1.17	1.22
新 潟	1.27	1.32
富 山	1.46	1.42
石 川	1.38	1.38
福 井	1.50	1.57
山 梨	1.40	1.43
長 野	1.43	1.44
岐 阜	1.36	1.40
静 岡	1.33	1.36
愛 知	1.35	1.41
三 重	1.40	1.43
滋 賀	1.43	1.46

■ 合計特殊出生率の年次推移（全国）



8 人口移動の状況（住民の転出転入先）

<2021年>

盛岡市への転入：（県外は）青森県、秋田県、（県内は）宮古市 が多い。

盛岡市から転出：（県外は）東京都、宮城県、（県内は）紫波町 が多い。

岩手県盛岡市 2021年

都道府県別ランキング

転入超過	岩手県盛岡市	岩手県	青森県	秋田県	石川県	福島県	新潟県	長野県	愛媛県	群馬県	
	岩手県	秋田県	青森県	福島県	石川県	愛媛県	三重県	長崎県	静岡県	高知県	その他
		715人	118人	65人	19人	15人	10人	6人	3人	3人	
		179人	148人	43人	23人	23人	21人	19人	10人	9人	18人
転出超過	岩手県盛岡市	東京都	宮城県	北海道	千葉県	埼玉県	茨城県	山形県	神奈川県	栃木県	
	岩手県	宮城県	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	北海道	山形県	群馬県	その他
		308人	272人	56人	38人	37人	29人	29人	24人	1人	
		953人	948人	336人	290人	230人	92人	86人	75人	66人	396人

県内市区町村別ランキング

転入超過	岩手県盛岡市	宮古市	二戸市	久慈市	釜石市	八幡平市	大船渡市	岩手町	奥州市	一関市	その他
	岩手県盛岡市	紫波町	北上市	滝沢市							
		249人	91人	87人	84人	74人	61人	57人	53人	42人	160人
		196人	30人	17人							

【出典】

総務省「住民基本台帳人口移動報告」

<2022年>

盛岡市への転入：（県外は）秋田県、青森県 （県内は）宮古市 が多い。

盛岡市から転出：（県外は）宮城県、東京都 （県内は）紫波町 が多い。

岩手県盛岡市 2022年

都道府県別ランキング

転入超過	岩手県盛岡市	岩手県	秋田県	青森県	岐阜県	富山県					
		648人	75人	23人	2人	2人					
	岩手県	秋田県	山形県	広島県	島根県	富山県	鹿児島県	和歌山県	佐賀県		
		93人	27人	19人	14人	9人	7人	6人	6人		
転出超過	岩手県盛岡市	宮城県	東京都	千葉県	埼玉県	北海道	茨城県	神奈川県	栃木県	福島県	その他
		413人	334人	78人	28人	25人	19人	18人	17人	11人	30人
	岩手県	宮城県	東京都	埼玉県	神奈川県	茨城県	北海道	千葉県	大阪府	群馬県	その他
		1,585人	1,074人	371人	286人	128人	113人	107人	82人	81人	696人

県内市区町村別ランキング

転入超過	岩手県盛岡市	宮古市	久慈市	矢巾町	岩手町	二戸市	奥州市	釜石市	一関市	岩泉町	その他
		192人	86人	80人	60人	55人	45人	45人	40人	34人	172人
転出超過	岩手県盛岡市	紫波町	雫石町	北上市	滝沢市	陸前高田市					
		74人	35人	34人	16人	2人					

【出典】

総務省「住民基本台帳人口移動報告」

9 人口の展望

本市の人口は、市民の結婚・出産・子育てや就労の願いに応えると仮定した場合、2040年に26～27万人程度となる。

区分	2010	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2025	2030	2035	2040
盛岡市総合計画推計	298,348	297,047	(295,729)	(294,410)	(293,092)	(291,773)	290,455	281,820	271,739	260,458	247,898
人口ビジョン独自推計1	298,348	296,251	(295,295)	(294,339)	(293,382)	(292,426)	291,470	285,610	279,358	272,094	263,672
人口ビジョン独自推計2	298,348	296,098	(295,087)	(294,076)	(293,066)	(292,055)	291,044	284,808	278,052	270,267	261,231
岩手県準拠推計	298,348	296,361	(295,518)	(294,676)	(293,833)	(292,991)	292,148	287,038	281,779	276,371	270,361
社人研推計(H22基準)	298,348	294,998	(293,520)	(292,041)	(290,563)	(289,084)	287,606	278,398	268,023	256,599	243,930
国勢調査人口	298,348	297,631	296,670	295,534	293,773	292,010	289,731				

※本市（人口ビジョン）独自推計1：合計特殊出生率→2030年に1.75+2020年以降20歳から39歳までの社会減の割合を社人研推計の36.5%減

※本市（人口ビジョン）独自推計2：合計特殊出生率→2030年に1.68+2020年以降20歳から39歳までの社会減の割合を社人研推計の36.5%減

※岩手県準拠推計：合計特殊出生率→2030年に1.8/2040年に2.07/2080年に2.3+2020年以降社会減ゼロ

注1）カッコ内の数値は、平成27（2015）年から令和2（2020）年の5年間の推計人口の差分を年ごとに案分したものの。

注2）国勢調査人口は実績値。

第2期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略の全体像【令和2年度から令和6年度まで】

1 基本方針

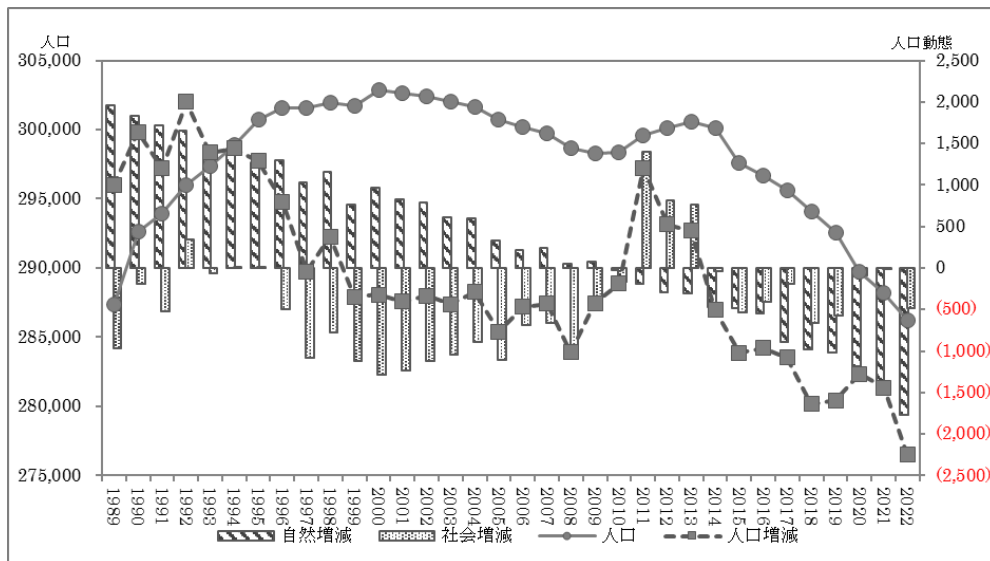
「若者をひきつけ躍動するまち盛岡」

第1期総合戦略では、長期的に人口を安定させるため、出生数の維持・増加に向けてた取組を行い、子育て負担の軽減については、待機児童数ゼロを達成するなど成果を上げたところである。

一方で、自然動態・社会動態とも減少傾向が継続していることから、第2期総合戦略では、基本目標を「若者をひきつけ躍動するまち盛岡」と定め、人口ビジョンを踏まえながら、若者や女性の仕事に関する願いに応えらるとともに、都市の魅力を創出することにより、若者の地元定着や東京圏等からの移住・定住を促進することで、出生数の減少と転出超過を抑制する好循環を目指す。

2 人口動態の推移

自然動態・社会動態ともに人口は減少していることから、それぞれの原因に応じた、適切な対策を講じる必要がある。



3 基本目標と基本姿勢

本市の人口動態を踏まえ、人口対策を計画的に推進するため、3つの基本目標を定めるとともに、目標の達成に向けて7つの基本姿勢で取り組むものとしている。

基本目標01 若者・女性をひきつけるしごと創造

- ✓戦略1 多様な仕事の創出
- ✓戦略2 仕事の魅力の向上
- ✓戦略3 ワーク・ライフ・バランスの推進
- ✓戦略4 地域経済を担う人材の育成・確保

基本目標02 切れ目のない結婚・出産・子育て支援

- ✓戦略5 結婚の希望に応える支援
- ✓戦略6 安心して子どもを産み育てられる環境整備

基本目標03 躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上

- ✓戦略7 関係人口・交流人口の増加
- ✓戦略8 地元への愛着の形成、移住・定住の促進
- ✓戦略9 都市機能の強化

基本姿勢

- 強みを生かした優れたプロジェクトの推進と情報発信
- 広域連携の推進による活力ある社会経済の維持
- 市民協働による、まち・ひと・しごとの創生
- デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進
- SDGsの取組の推進
- 「まちの新たな未来」や「新たな視点」でのまちづくり
- PDCAのマネジメントサイクルによる進行管理

4 今後のスケジュール

- ✓ 第1回推進会議（有識者会議） 令和5年10月30日（本日）
- ✓ 第2回人口対策本部会議 令和6年2月上旬
- ✓ 第2回推進会議（有識者会議） 令和6年2月中旬
- ✓ 総合戦略の改定 令和6年3月下旬

1 趣旨

人口対策として重点的に取り組む施策をまとめた政策パッケージである「第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、各施策の効果的な推進を図るため、令和４年度実績などについて報告するもの。

2 令和４年度実績と今後の方向性について

○基本目標１ 若者・女性をひきつけるしごとと創造

- ・大学卒業生の地元就職率は、県外流出の動きが見られ改善にいたっていないが、県内就職を希望する高校生や新規就農者数については、目標値に向け順調に推移している。
- ・今後も起業支援や企業誘致、新事業拡大などにより若者に魅力のある多様な仕事の創出を図るとともに、企業の認知度・魅力の向上と若者の地元定着に向けた取組を推進する必要がある。

○基本目標２ 切れ目のない結婚・出産・子育て支援

- ・「合計特殊出生率」「出生数」「婚姻数」とも減少し少子化が加速しているが、１月１日時点での待機児童数０人を３年連続達成し、「市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」市民の割合は少しずつ向上している。
- ・今後もニーズをとらえた更なる施策の充実に努め、安心して産み育てられる環境を整備する必要がある。

○基本目標３ 躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上

- ・新型コロナウイルスの影響が残る中でも、３年ぶりの祭り・イベントの開催や宿泊需要喚起策を実施し、観光基盤の維持や観光客入込数の回復につながった。また、テレワークの普及やニューヨーク・タイムズ紙の「2023年に行くべき52カ所」に選定されたことにより、移住相談件数や移住支援金による移住件数が増加した。
- ・今後はデジタル化によるまちづくりも推進しながら、関係・交流・移住人口の拡大に取り組み、人口の社会減の対策を一層進展させる必要がある。

3 基本目標の指標

○基本目標１ 若者・女性をひきつけるしごとと創造

指標名		単位	H30 基準値	R 2	R 3	R 4	R 6 目標値	R 4 達成度	担当課
数値目標	盛岡公共職業安定所管内の就職を希望する高校３年生のうち県内就職を希望する者の割合	%	67.6	68.4	70	70.2	70	↑	経済企画課
	大学卒業生の地元就職率	%	44	43	44.9	41	55	↘	企画調整課
	盛岡公共職業安定所管内の就職率（新規学卒者を除く。）	%	38.3	33.0	34	34	42.5	→	経済企画課
	盛岡公共職業安定所管内の雇用保険適用事業所数	社	8,426	8,407	8,436	8,435	8,700	→	経済企画課
戦略1	市インキュベーション施設の稼働率	%	85.2	64	90	81.5	89	↘	ものづくり推進課
戦略2	卸・小売の年間販売額	億円	12,664	未実施	11,779	未実施	11,800		経済企画課
	1企業あたりの商業サービス業の企業売上高	千円	199,022	未実施	213,826	未実施	185,175		経済企画課
	製造品出荷額等	千万円	11,962	12,554	12,554	11,041	11,017	↘	ものづくり推進課
	新規就農者数（累計）	人	150	186	201	210	211	↗	農政課
	農業総生産額	百万円	9,459 (8,389)	8,965 (8,053)	9,779 (7,835)	9,910	10,025	→	農政課
戦略3	ワーク・ライフ・バランス推進事業参加企業数	社	89	61	52	66	197	↘	経済企画課
戦略4	ジョブカフェいわての利用者数	人	51,501	73,207	76,051	97,444	55,000	↑	経済企画課

＜達成度について＞
↑ … 「目標値に到達」：令和４年度の実績が令和６年度の目標値を超えているもの
↗ … 「順調に推移」：平成30年度の基準値と令和４年度の実績を比較し、増加率が４割超のもの
→ … 「停滞」：平成30年度の基準値と令和４年度の実績を比較し、増加率が２割未満のもの
↘ … 「後退」：平成30年度の基準値と令和４年度の実績を比較し、減少しているもの

○基本目標２ 切れ目のない結婚・出産・子育て支援

指標名		単位	H30 基準値	R 2	R 3	R 4	R 6 目標値	R 4 達成度	担当課
数値目標	合計特殊出生率 （岩手県人口動態統計）	%	1.35 (H29)	1.28 (R1)	1.28 (R2)	公表前	1.45	↘	子ども青少年課
	出生数	人	2,245 (H29)	2,004 (R1)	1,873 (R2)	公表前	2,184	↘	子ども青少年課
	婚姻率（岩手県人口動態統計）	千人対	4.7 (H29)	4.6 (R1)	4.1 (R2)	公表前	4.7	↘	子ども青少年課
戦略 5	いきいき岩手結婚サポートセンターの成婚実績数（各年）	組	23	13	14	12	25	↘	子ども青少年課
戦略 6	保育所持機児童数（各年度 1 月 1 日現在）	人	84	0	0	0	0	↑	子育てあんしん課
	市民アンケートで「盛岡市の子育て支援策・支援活動が充実していると感じる」と答えた市民の割合	%	19.9	23.2	19.0	20.8	50	→	子ども青少年課
	市民アンケートで「子育てを楽しんでいると感じている」と答えた子どものいる親の割合	%	74.2	79.3	82.1	77.3	80	↗	子ども青少年課
	子育て支援サービス利用者数	人	81,586	28,694	26,689	38,836	86,868	↘	子ども青少年課

○基本目標３ 躍動する中核都市としての魅力・求心力の向上

指標名		単位	H30 基準値	R 2	R 3	R 4	R 6 目標値	R 4 達成度	担当課
数値目標	20歳から39歳までの人口移動数	人	△ 395	△329	△135	△ 660	0	↘	企画調整課
	観光客入込数	万人回	508	324	310	370	530	↘	観光課
戦略 7	宿泊観光客数	万人回	99	66	68	91	115	↘	観光課
	外国人観光客入込数	万人回	5	1.0	0.4	0.7	15	↘	観光課
	ふるさと納税件数	人	1,797	5,079	6,890	10,294	4,500	↑	都市戦略室
戦略 8	U I ターン相談件数	件	164	153	202	265	300	↗	都市戦略室
	移住支援金を活用して移住した件数（各年）	件	0	4	8	20	11	↑	都市戦略室
戦略 9	1 日あたりのバス・鉄道利用者数	人	75,827 (H29)	72,769 (R1)	52,265 (R2)	51,311 (R3)	74,600	↘	交通政策課
	宿泊観光客数	万人回	99	66	68	91	115	↘	観光課

<達成度について>
↑ … 「目標値に到達」：令和４年度の実績が令和６年度の目標値を超えているもの
↗ … 「順調に推移」：平成30年度の基準値と令和４年度の実績を比較し、増加率が４割超のもの
→ … 「停滞」：平成30年度の基準値と令和４年度の実績を比較し、増加率が２割未満のもの
↘ … 「後退」：平成30年度の基準値と令和４年度の実績を比較し、減少しているもの

議事（2）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実績及び効果について（報告）

1 趣旨

感染拡大の防止と、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地方創生を図ることを目的として、国が令和2年度に創設した「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」（以下「臨時交付金」という。）を活用して、令和4年度に本市が実施した事業の実績及び事業効果の検証結果について報告するものである。

2 実施状況の公表及び効果の検証

国からの令和5年3月29日付け事務連絡等において、次のとおり示されている。

- ・臨時交付金を活用して実施した事業の実施状況及びその効果については、各地方公共団体において、事業終了後に、公表すること。
- ・公表に当たっては、事業目的・事業内容に応じて、アンケート調査その他の適切な方法により効果を測定するとともに、ホームページへの掲載によりその内容を一般に閲覧できるようにするなど、広く透明性を持った手法で行うこと。

3 本市への交付限度額及び年度内交付額等

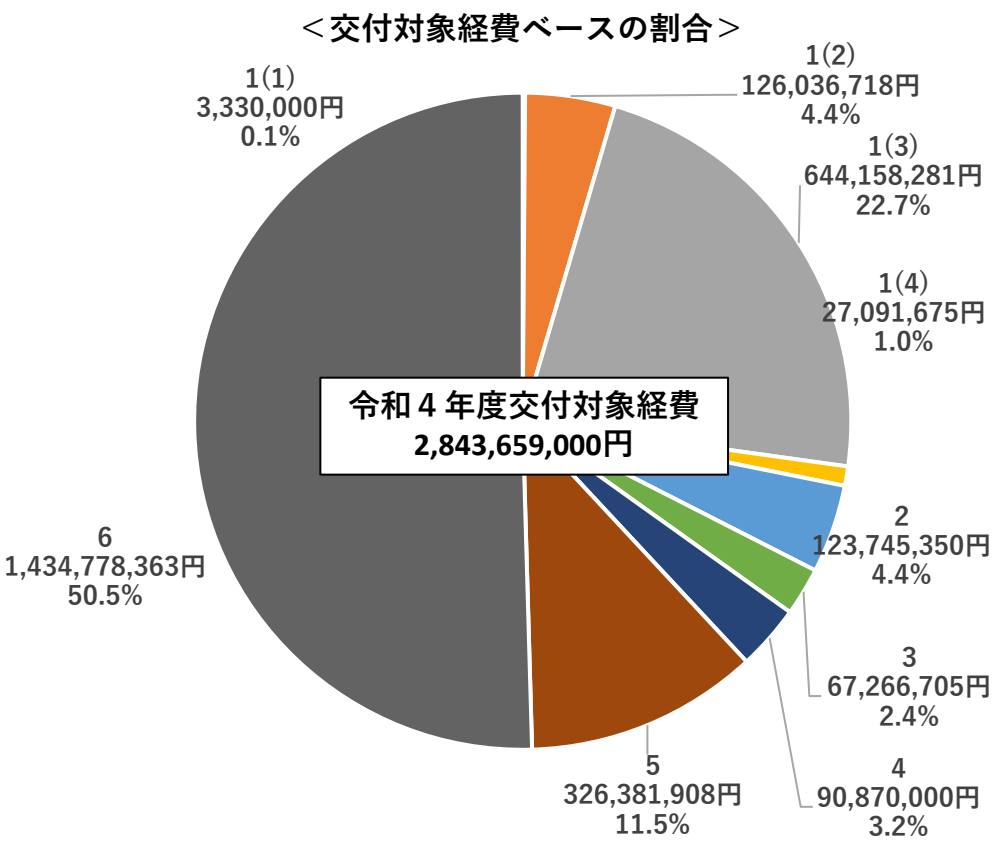
No.	種別	交付限度額(千円)
国の令和3年度予算		
1	令和3年度補正予算地方単独分（令和3年度からの繰越分）	1,180,663
2	国庫補助事業等の地方負担額を基礎として算定した額（令和4年1月～3月分）	24,496
3	国庫補助事業等の地方負担額を基礎として算定した額（令和4年4月～12月分）	163,163
4	コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分	205,414
国の令和4年度予算		
5	コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分	616,242
6	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金（重点交付金）	653,681
7	国庫補助事業等の地方負担額を基礎として算定した額（令和4年12月分）	532,421
	交付限度額 合計	3,376,080
	うち次年度への繰越額	532,421
	年度内交付額	2,843,659

4 実施状況

感染拡大の防止、社会経済活動の再開、物価高騰対策等を目的とした事業を、次のとおり実施した。

No.	事業の種別 (国の経済対策との関係)		事業数 (件)	交付対象経費 (円)
1	新型コロナウイルス感染症の拡大防止	(1) 医療提供体制の確保等（ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保）	1	3,330,000
		(2) 医療提供体制の確保等（感染防止策の徹底）	11	126,036,718
		(3) 感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援（事業者への支援）	22	644,158,281
		(4) 感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援（生活・暮らしへの支援）	6	27,091,675
2	「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え	安全・安心を確保した社会経済活動の再開	14	123,745,350
3	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動	地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」	7	67,266,705
4	原油価格高騰対策		2	90,870,000
5	エネルギー・原材料・食料等安定供給対策		9	326,381,908
6	コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援		18	1,434,778,363
	計		90	2,843,659,000

議事（2）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実績及び効果について（報告）



- 1 感染症の拡大防止 ((1) ワクチン接種・検査・治療薬確保)
- 1 感染症の拡大防止 ((2) 感染防止策の徹底)
- 1 感染症の拡大防止 ((3) 事業者への支援)
- 1 感染症の拡大防止 ((4) 生活・暮らしへの支援)
- 2 社会経済活動再開・危機への備え(社会経済活動の再開)
- 3 「新しい資本主義」の起動(デジタル田園都市国家構想)
- 4 原油価格高騰対策
- 5 エネルギー・原材料・食料等安定供給対策
- 6 物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援

5 終了事業の自己検証結果

「非常に効果的であった」・・・90事業

※「効果的であった」、「効果が薄かった」及び「効果がなかった」事業は、自己検証結果において該当なし。

＜主な自己検証結果（交付対象経費における上位2事業）＞

1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

(1) 医療提供体制の確保等（ワクチン接種の促進、検査の環境整備、治療薬の確保）

No.	事業名（担当課）	事業実績	効果
1	母子保健衛生費補助金（子ども未来部母子健康課）	不安を抱える妊婦に対しPCR等の検査をすることで、妊婦の不安を解消したり、感染拡大を防ぐことにつながった。 検査人数：333人	非常に効果的であった。

※1(1)は、事業数が1事業のみ。

(2) 医療提供体制の確保等（感染防止策の徹底）

No.	事業名（担当課）	事業実績	効果
2	学校保健特別対策事業費補助金（教育委員会事務局学校教育課・市立高等学校）	各学校が感染症対策等を徹底しながら学校教育活動の継続を実現するにあたり、各学校に必要な感染症対策を、校長の判断で迅速かつ柔軟に実施することができた。 盛岡市立小中高等学校の休校数1校（内訳）小学校1校	非常に効果的であった。
3	保育対策総合支援事業費補助金（保育所等）（子ども未来部子育てあんしん課）	感染症対策に係る消耗品・備品を購入等により、保育所等における感染症対策をとることができた。 支援施設数：108施設 感染対策を講じ保育を継続できた施設の割合100%	非常に効果的であった。

議事（2）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実績及び効果について（報告）

（3）感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援（事業者への支援）

No.	事業名（担当課）	事業実績		効果
13	プレミアム付商品券発行事業（商工労働部経済企画課）	非接触型のプレミアム付電子商品券を発行することで地元店舗における消費拡大につなげることができた。また、感染症の拡大に起因した資材価格の高騰等の影響を受けている建設関連産業の需要喚起を図るために、リフォーム工事の施主に対して電子商品券を交付することにより、市民がリフォームを行うきっかけの一助となり、地域経済の維持に寄与した。	・商品券参加店舗数 1,038店舗 ・リフォーム工事の平均金額の比率（本事業がない場合と比較したもの） 47.1%増加	非常に効果的であった。
14・15	盛岡の宿応援割事業（交流推進部観光課）	コロナ禍による影響が長期化している宿泊施設事業者に対して支援を行うことにより、経営の安定化に寄与したほか、宿泊観光客数の増加につなげることができた。	宿泊観光客入込数の増加（R2：655,679人泊→R4：914,169人泊）	非常に効果的であった。

（4）感染症の影響により厳しい状況にある方々の事業や生活・暮らしの支援（生活・暮らしへの支援）

No.	事業名（担当課）	事業実績		効果
35	ひとり親等働き方支援事業（子ども未来部子ども青少年課）	新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用情勢が厳しくなっている中で、当事業を実施することにより、ひとり親等の就業を支援することができた。	任用者数20人うち10人の再就職先が決定	非常に効果的であった。
36	地域女性活躍推進交付金（市民部市民協働推進課男女共同参画推進室）	相談を必要としている女性に相談窓口の認知が広がったことに加え、時間外相談の実施により、通常の時間帯に相談できていなかった女性を支援につなげることができた。	新規相談件数564件（女性センター541、子ども青少年課23）	非常に効果的であった。

2 「ウィズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え安全・安心を確保した社会経済活動の再開

No.	事業名（担当課）	事業実績		効果
41	まつり・イベント振興事業（もりおか街なかイルミネーション）（交流推進部観光課）	観光客数が減少する冬季間に、新たな誘客イベントとして、街なかの賑わい創出につながった。	冬期間の盛岡市街宿泊者数 R3.12～R4.2月 151,220人 R4.12～R5.2月 170,951人	非常に効果的であった。
42	移住・定住・交流人口対策事業（市長公室企画調整課都市戦略室）	県外在住者が本市とのつながりの機会を持つことができる登録制度等のシステムを構築し、関係人口との関係深化を図るとともに、将来的な移住人口を創出・拡大を図るための素地を形成することができた。令和5年7月1日の登録受付開始以降、1か月間で把握できた県外在住者数が209名と急速に伸びていることから、今後も更なる登録が見込まれる。	県外在住者の登録数 209人（令和5年8月1日現在）	非常に効果的であった。

3 未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動 地方を活性化し、世界とつながる「デジタル田園都市国家構想」

No.	事業名（担当課）	事業実績		効果
55	デジタル田園都市国家構想推進交付金（観光者向けWi-Fiスポット整備）（交流推進部観光課）	新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、訪日外国人客を含めた観光客の受入環境を整備することができ、誘致の促進による地域経済の回復と活性化を図ることにつながった。	①盛岡City Wi-Fi（AP）設置：32か所 ②盛岡City Wi-Fi接続説明板の設置：32か所 ③盛岡City Wi-Fi周知用チラシの作成：10,000部	非常に効果的であった。

議事（2）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して実施した事業の実績及び効果について（報告）

No.	事業名（担当課）	事業実績		効果
56	デジタル田園都市国家構想推進交付金（盛岡市タウンマネジメント支援機関支援事業）（商工労働部経済企画課）	市内中心市街地における通行量調査等のデジタル化により、年間を通じて、人物や車両等の属性データの取得が可能となった。商店街や民間事業者が行う事業活動に当該データを活用することで、エビデンスに基づいた積極的な事業展開が促進され、事業の高効率化やサービス向上につなげるための環境を整備することができた。	カメラの設置箇所 13箇所 ＋可搬式カメラ整備台数2台	非常に効果的であった。

4 原油価格高騰対策

No.	事業名（担当課）	事業実績		効果
62	I G Rいわて銀河鉄道維持支援事業（建設部交通政策課）	I G Rいわて銀河鉄道の事業継続と安定した運行継続につなげることができた。	I G Rいわて銀河鉄道の盛岡駅を発着する便数 R4 下り40本、上り39本） R5 下り42本、上り43本	非常に効果的であった。
63	公共交通維持支援事業（建設部交通政策課）	公共交通事業者（路線バス及びタクシー）の事業継続と安定した運行継続につなげることができた。	事業者等が保有する運行中の路線バス及びタクシーの台数 路線バス 388(R4.3)→ 372(R5.3) タクシー 785(R4.3)→ 799台(R5.3)	非常に効果的であった。

5 エネルギー・原材料・食料等安定供給対策

No.	事業名（担当課）	事業実績		効果
64・65	もりおか企業エネルギーサポート給付金支給事業（商工労働部経済企画課）	市内に本社を有する中小企業者等のうち、燃料費（ガソリン、灯油など）や電気料金の価格高騰により、影響を受けている事業者に対して、合計147,800千円の支援金を支給したことにより、事業継続に寄与したものと考えられる。 また、産業分類上における業種による区分を設けず、幅広い事業者を支援の対象者としたことにより、特定の産業支援ではない、包括的な事業者支援につながったものと考えられる。 【参考（主な業種別支給割合）】 卸売・小売業 316者（18.3%） 医療・福祉 285者（16.5%） 宿泊業・飲食サービス業 230者（13.3%） 建設業 215者（12.4%） サービス業 118者（6.8%）	原油価格の高騰などの影響を受けている事業者への給付金の支給件数 1,730事業者	非常に効果的であった。
66	肥料等高騰対策支援事業（農林部農政課・玉山総合事務所産業振興課）	肥料等の価格が高騰し、費用負担が増加した農家に支援金を支給することで、経済的負担の軽減と生産意欲の喚起につながった。	支援金給付農家件数 1,334件 ・肥料 1,059件 ・配合飼料 275件	非常に効果的であった。

6 コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援

No.	事業名（担当課）	事業実績		効果
73・74・75・76	子育て世帯への臨時特別給付金支給事業 （子ども未来部子ども青少年課）	感染症の長期化により、その影響を受けている子育て世帯に対し、給付金を支給することで、対象世帯の生活支援が図られた。	支給者数 44,689人	非常に効果的であった。
77・78	MORIOペイ決済還元キャンペーン事業 （商工労働部経済企画課）	コロナ禍におけるキャッシュレス推進を図るとともに、市内経済において、還元ポイント分を含め、約4億円の経済効果を創出し、幅広い事業者支援、地域内経済循環につながった。	ポイント還元対象者 12,407人	非常に効果的であった。

7 公表までのスケジュール

10月30日（月）	外部有識者会議 （盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議）
11月6日（月）	庁議付議
11月24日（金）	市議会全員協議会
11月下旬	市公式ホームページでの公表

6 総合評価

令和4年度は、約28億4千万円の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、合計90事業を実施した。引き続き感染拡大の防止や経済活動の回復に向けた事業を進めるとともに、世界規模で社会情勢が不安定となり、原油、電気・ガス等のエネルギー、原材料や食料品等の価格高騰が続いたことから、影響を受けた生活者や事業者を支援する事業を実施した。

また、ポストコロナの経済成長戦略として、デジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、市内施設等の通信環境整備やデジタル技術の社会実装等に向けた事業を実施した。

事業担当課による自己検証結果では、全事業において「非常に効果的であった」と評価しており、全事業において一定の効果が得られた。

今後も、物価高騰による影響が長期化していることから、生活者や事業者に向けた支援策を継続して行う必要がある。